

学校 **東雲** (しのめ)
だより



TEL 31-3170・31-3180 FAX 32-1130 http://www.hachinohe.ed.jp/higasi_j/

※東中学校の情報は、ホームページやブログでも公開しております。是非ご覧ください。

新チーム躍動！～市中体秋季大会～

9月15日（土）～17日（月）の期間で行われていた第63回八戸市中学校体育大会秋季大会が、終了しました。

東中は、卓球競技男子、柔道競技1年男子、柔道競技1年女子の優勝3つを筆頭に、陸上競技女子と柔道競技女子ベストの準優勝、バレーボール競技とソフトボール競技、水泳競技男子の3位をはじめとして、全競技において躍動し、好成績を残すことができました。（詳細は、裏面に掲載しております。）

卓球競技の男子は、夏に行われた北奥羽中学校新人卓球大会において優勝した勢いを維持し、予選リーグから2次予選、決勝リーグと全7試合無敗という圧勝でした。個人戦でも、地区代表12名のうち5名を占め、11月24・25日に五所川原市で行われる県大会に出場することになっています。また、決勝で湊中に1-2の僅差で敗れはしたものの健闘した柔道競技女子、優勝した三条中のほぼ半分の数で総合2位となった陸上競技女子、部員4人で総合3位の水泳競技男子も素晴らしい活躍だったと思います。

すべての競技で東中の頑張りが見られたわけですが、特に目だったところをいくつか紹介いたします。

まず柔道部の1年生です。男女ともに1年生の部での優勝を飾り、来年度の活躍が大変楽しみです。1年女子は、1チームだけの出場であったわけですが、それでも部の中でお互いに切磋琢磨して、今後につなげていってほしいと思います。

ソフトボール部は3位となりましたが、優勝した南浜中から2得点をあげるという粘りを見せました。南浜中から得点できたのは、今大会では東中だけですから、守備を鍛えるとともに、打撃にも磨きをかけて次の大会に臨んでももらいたいと思います。

バレーボール部も3位でしたが、優勝した白銀中に、1・2セットとも途中まで7点～9点のリードを奪うという堂々の試合運びでした。相手チームに強力なサーブを打つ選手がいて、そのサーブカットがうまくできなくての惜敗ですが、今後大いに期待できるのではないのでしょうか。

いずれの部も、この大会でチームや個人としての今後の進むべき方向や、取り組むべき課題が見えてきたわけですから、その部分をこれからの8か月で鍛え、来年の夏季大会では、平成20年度の「7冠」をこえてもらいたいと思います。

最後に、保護者の皆様、3日間の熱い応援、本当にありがとうございました。

（文責・教頭 工藤聡）

